

スワップボディコンテナ車両利活用促進に 向けた官民検討会

2018年10月11日

日本トレクス

レジュメ

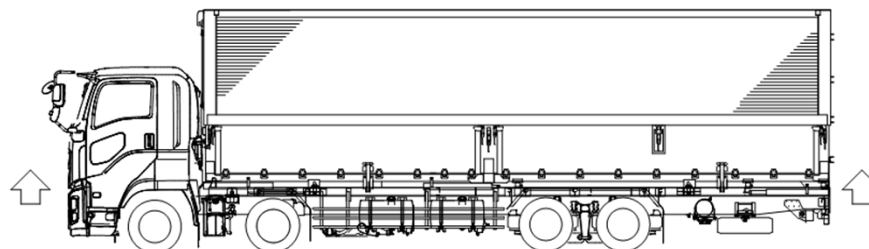
(時間15分～20分)

1. はじめに (2分)
2. スワップボデーの脱着イメージ (2分)
3. 過去の生産台数 (2分)
4. DVD視聴(製品紹介、操作方法) (5分)
5. DVD補足説明 (2分)
6. 各説明 (5分)
 - ①バース側の注意点
 - ②ボデー側の諸元と条件
 - ③キャリア側の条件
 - ④車検(登録)及び法規の確認
 - ⑤規格の確認
7. その他 (2分)

2. スワップボデーの脱着イメージ

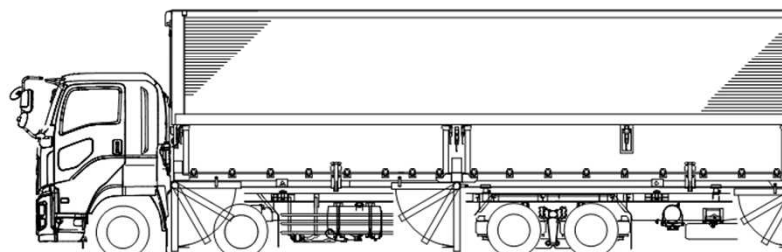
0. 走行状態

1. フロント・リヤエアサス上昇



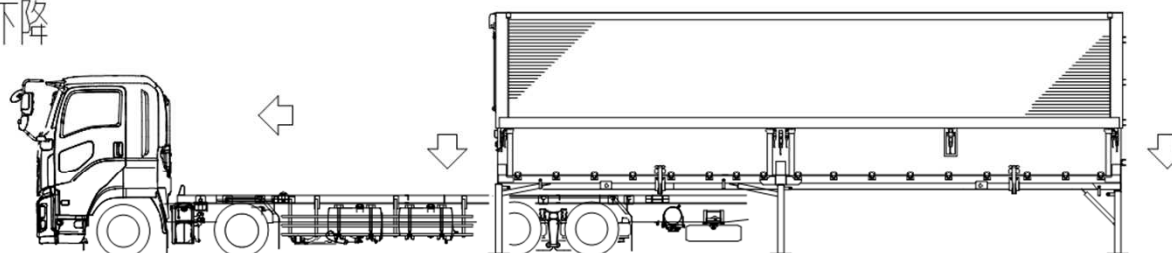
2. 支持脚6本をセット

3. 緊締装置解除

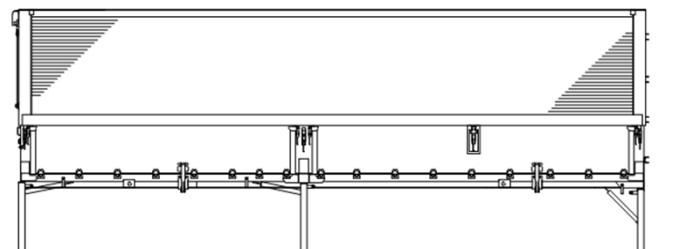
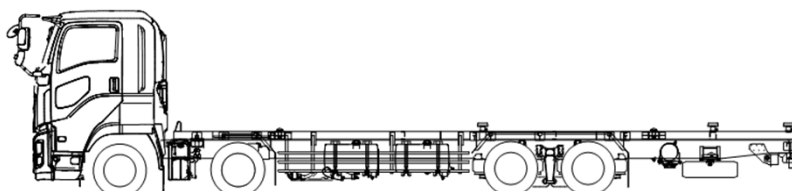


4. フロント・リヤエアサス下降

5. ボデー自立



6. シャシ離脱



3. 過去の生産台数（'15年～'18年）

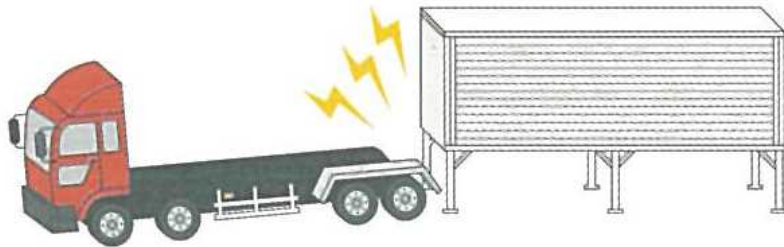
車型	台数	
キャリア	163	
バンボデー	268	計340
ウイングボデー	46	
アオリ付平ボデー	3	
コンテナ積アダプター	23	



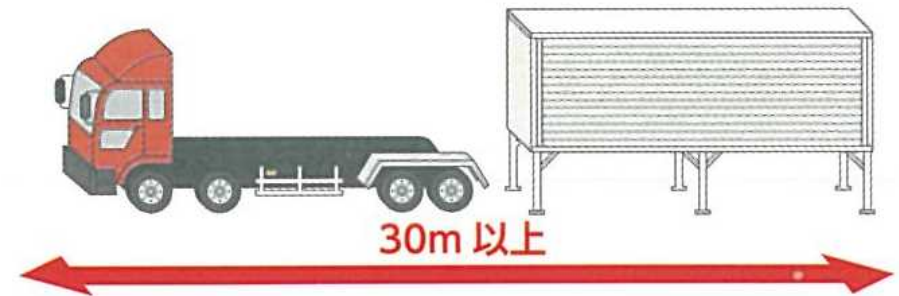
6-①. バース側の注意点(1)

注意事項

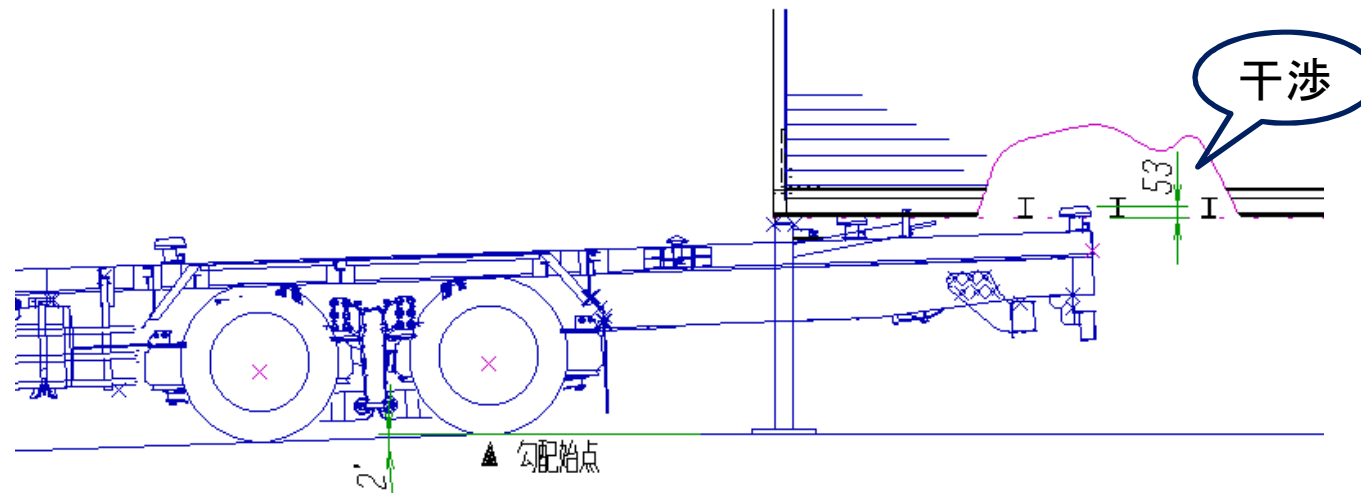
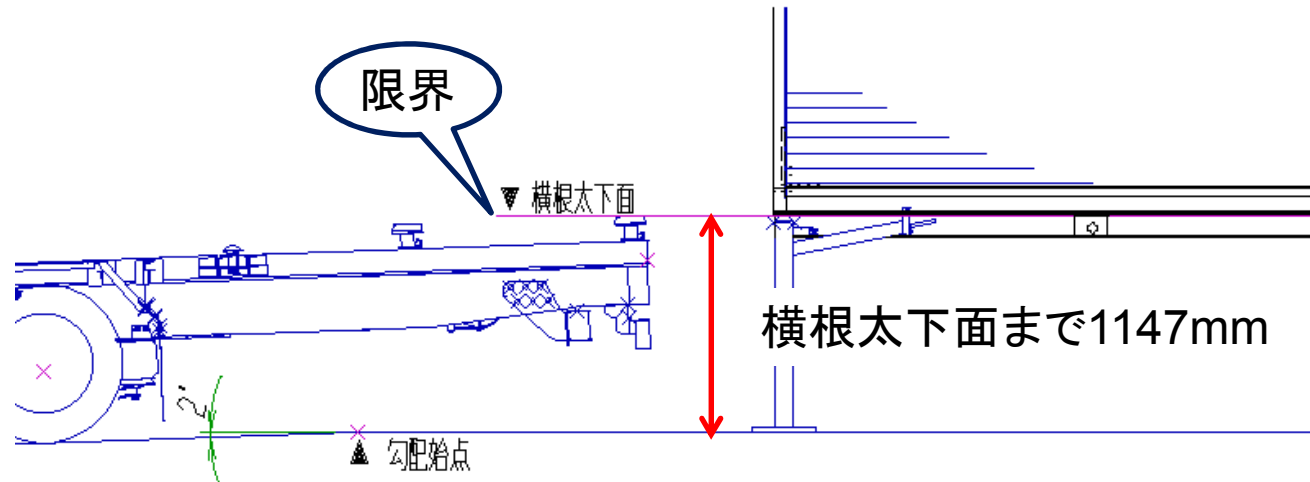
勾配・不整地での
脱着作業はできません。



直線距離で30m以上の
スペースが必要です。

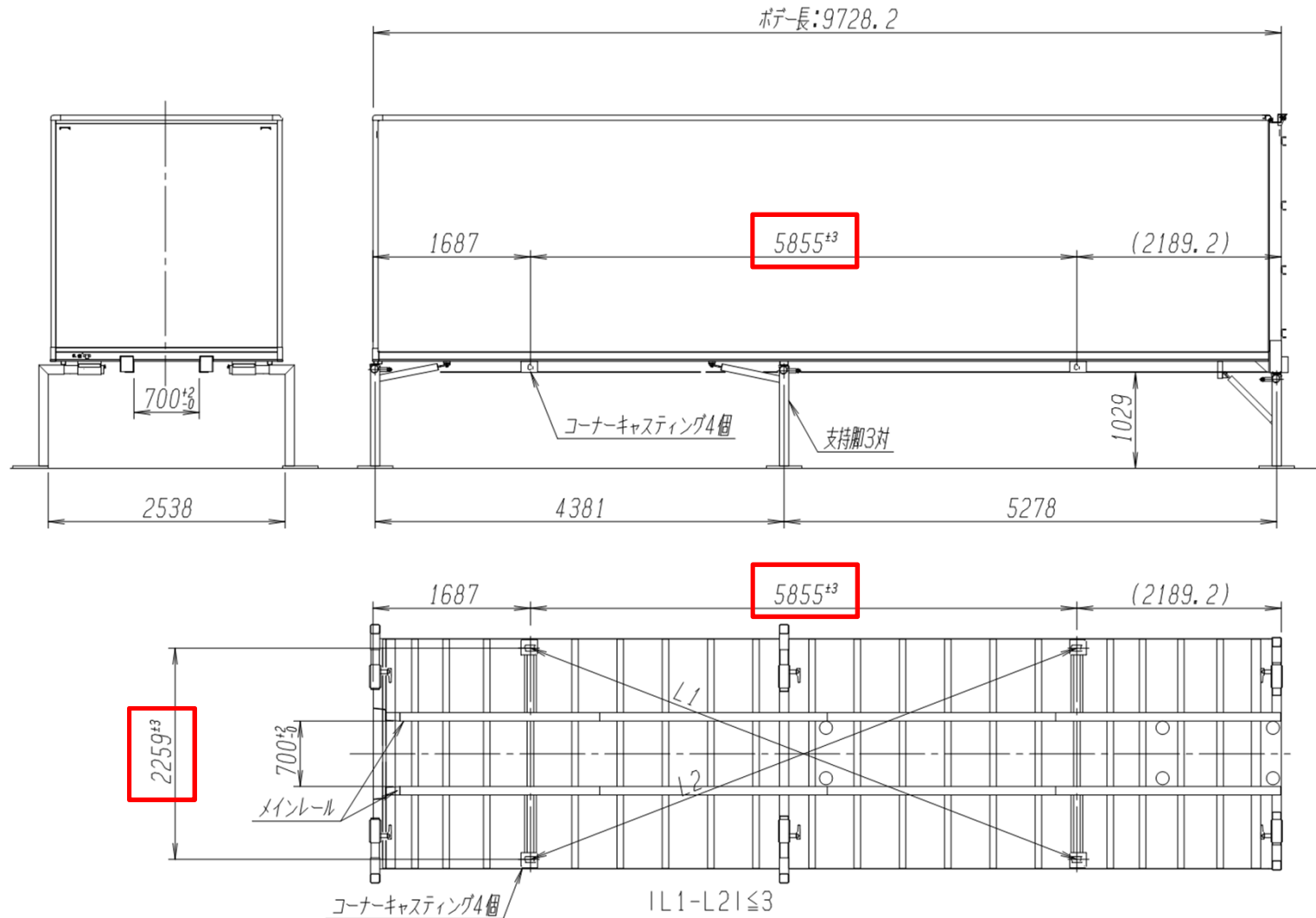


6-①. バース側の注意点(2)

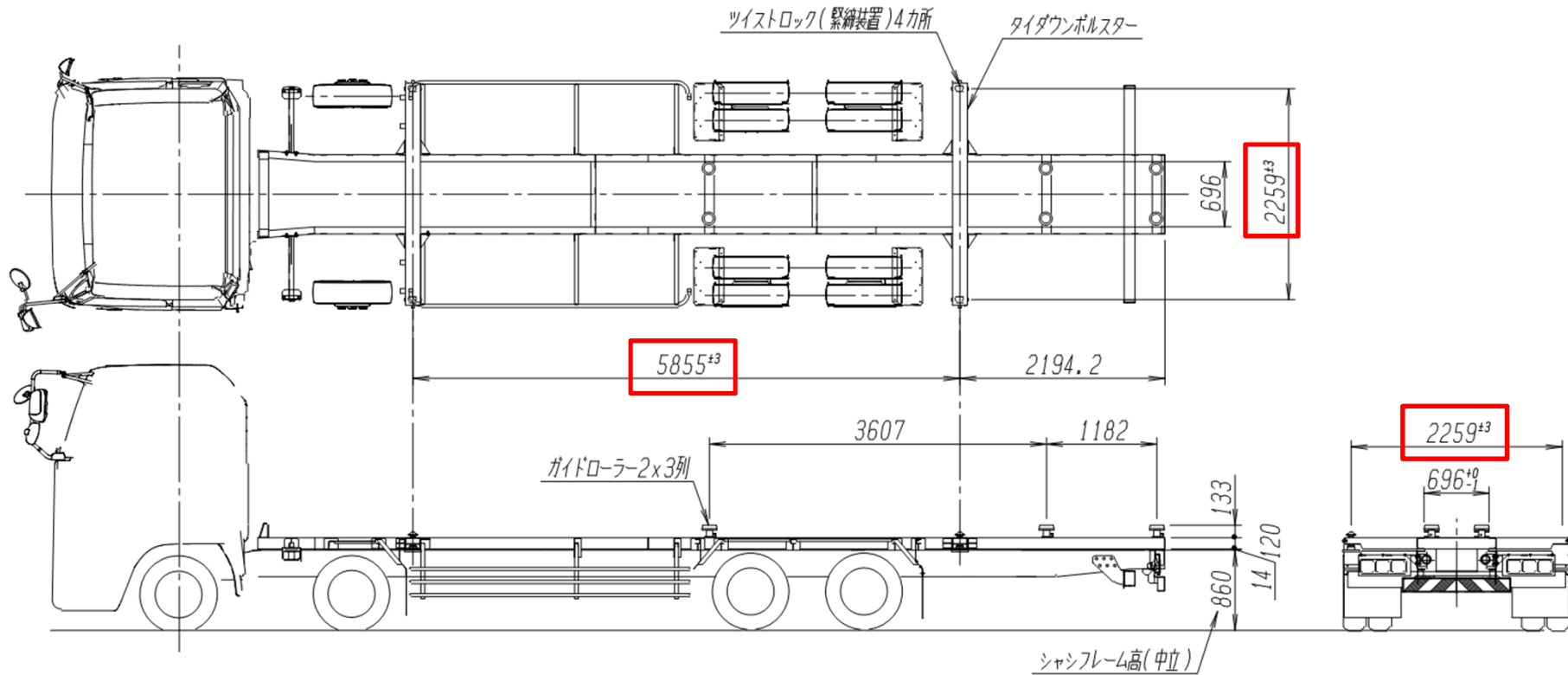


車体の脱着時に勾配路面から車体が入り込む場合、車体のガイドローラが横根太と干渉しないように注意が必要

6-②. ボデー側の諸元と条件

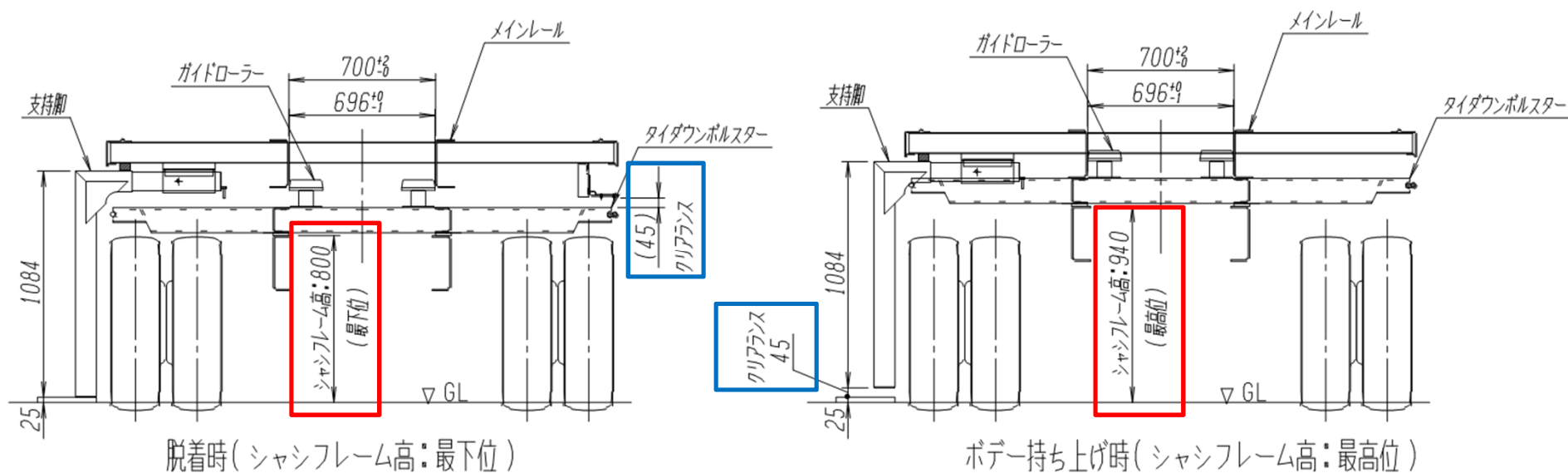


6-③. キャリア側の条件(1)



6-③. キャリア側の条件(2)

- ・エアサスストローク140mm程度必要
(前々軸中心、後々軸中心)



6-④. 車検(登録)及び法規の確認(1)

- ・車体の形状コード:043コンテナ専用車
- ・ボデー:積荷扱い

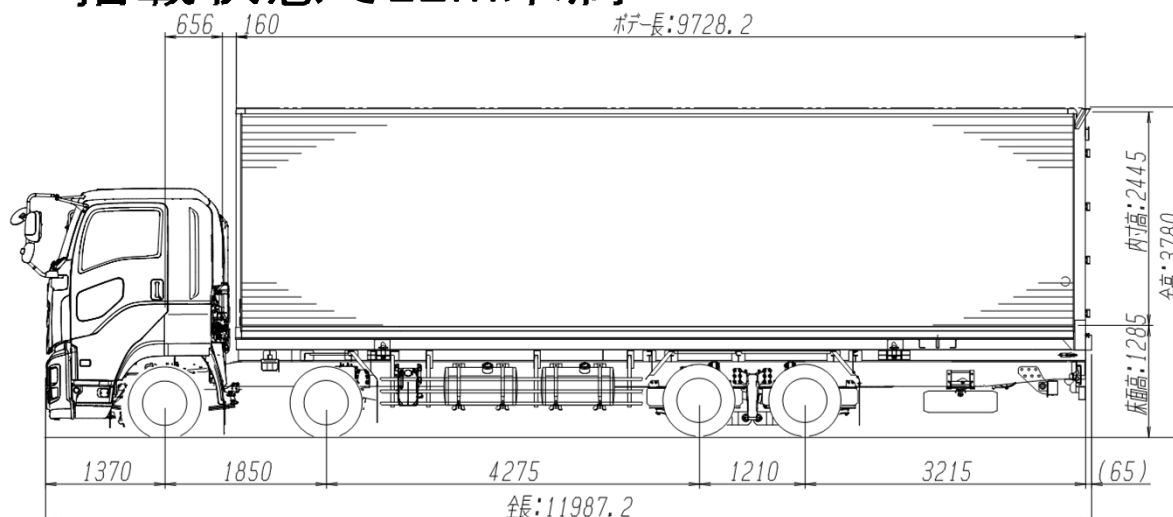
- ・積載量はシャシ型式(類別)の届出上の
上限値によって25t枠上限に未達の場合あり

ex.最大積載量(届出値)+車両重量+人員

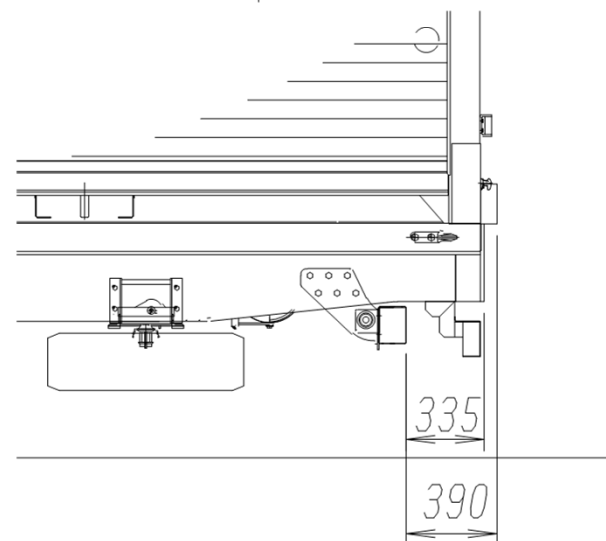
$$=15700\text{kg} + 8930\text{kg} + 110\text{kg} = 24740\text{kg} < 25000\text{kg}$$

6-④. 車検(登録)及び法規の確認(2)

- ・ボデー搭載状態で12m未満



- ・リヤバンパー位置要件
車両後端より
キャリア単体350mm以下
(車工会自主判定基準)



6-⑤. 規格の確認

- 支持脚、ツイストロック強度要件は
車体工業会/脱着車分科会 強度計算に準ずる
- 緊締装置位置は、20ftコンテナ寸法に準ずる
- 参考：欧州規格 【DIN EN 284】 あり